

グローバル厳選バランスファンド ＜愛称 投資のはぐくみ＞

追加型投信／内外／資産複合

交付運用報告書

第1期(決算日2022年11月10日)

作成対象期間(2022年2月18日～2022年11月10日)

第1期末(2022年11月10日)	
基準価額	9,332円
純資産総額	4,684百万円
第1期	
騰落率	△ 6.7%
分配金(税込み)合計	0円

(注1) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注2) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

○交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記の手順にて閲覧・ダウンロードいただけます。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>
右記URLにアクセス⇒「ファンド情報」を選択し、該当のファンドを選択⇒「運用報告書(全体版)」を選択

○運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、「グローバル厳選バランスファンド」は2022年11月10日に第1期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドは、主として、世界各国(日本を含む先進国および新興国)の株式、債券、不動産投信等の様々な資産を実質的な投資対象とする投資対象ファンドに分散投資します。特徴の異なる複数のファンドを組み入れることで分散効果を高め、信託財産の長期的な成長を目指して運用を行いました。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。



ちばぎんアセットマネジメント

東京都墨田区江東橋2丁目13番7号

<照会先>

電話番号：03-5638-1451

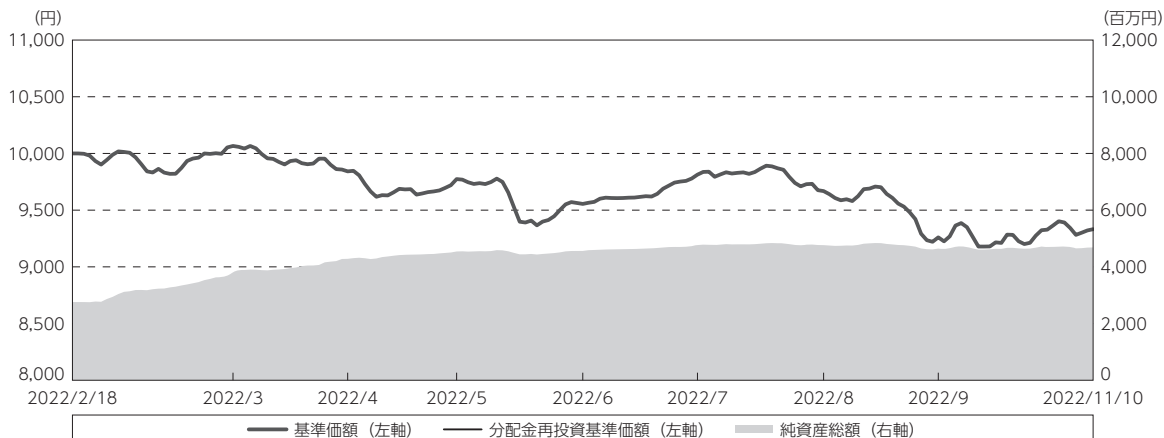
(受付時間は営業日の午前9時～午後5時です。)

ホームページ：http://www.chibagin-am.co.jp/

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2022年2月18日～2022年11月10日)



設定日：10,000円

期 末：9,332円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：△ 6.7% (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの投資対象ファンドの騰落率は以下の通りです。

組入ファンド	投資資産	当期末 組入比率	騰落率
日本株グロースファンド（適格機関投資家限定）	国内株式	4.4%	3.6%
日本株好配当マザーファンド	国内株式	4.3%	2.5%
日本中小型株ファンド（適格機関投資家限定）	国内株式	4.6%	10.0%
MFS外国株グロース・ファンドF（適格機関投資家専用）	海外株式	4.4%	5.9%
グローバル・フランチャイズ・ファンドM-2（適格機関投資家専用）	海外株式	4.5%	7.6%
ノムラFOFs用・グローバル・クオリティ・セレクト（適格機関投資家専用）	海外株式	4.7%	12.7%
ステート・ストリート先進国債券インデックス・オープン（為替ヘッジあり）	海外債券 （為替ヘッジあり）	21.2%	-14.2%
PIMCO Bermuda Trust IV PIMCO Global Bond Strategy Fund - C（JPY, Hedged）	海外債券 （為替ヘッジあり）	31.0%	-13.2%
ステート・ストリート先進国債券インデックス・オープン	海外債券	5.4%	4.0%
日本債券インデックス・ファンド<適格機関投資家限定>	国内債券	5.1%	-2.4%
グローバル・リアルエステート・ファンド（適格機関投資家向け）	グローバルリート	5.2%	6.3%
シュローダー・マルチアセット・ターゲット・ファンド（少数私募）	マルチアセット	4.9%	-8.1%

(注1) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。騰落率は当ファンドへの組入日からのものです。

(注2) 騰落率は分配金再投資ベースです。

当ファンドの基準価額は、当期末において9,332円となり、当期のリターンは6.7%（信託報酬控除後）のマイナスとなりました。

主に海外債券（為替ヘッジあり）がマイナスに影響しました。

1万口当たりの費用明細

(2022年2月18日～2022年11月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	72	0.746	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(39)	(0.401)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(31)	(0.321)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.024)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.013	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(1)	(0.013)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用	0	0.004	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	73	0.763	
期中の平均基準価額は、9,698円です。			

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応しているものを含まず。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）が支払った費用を含みません。

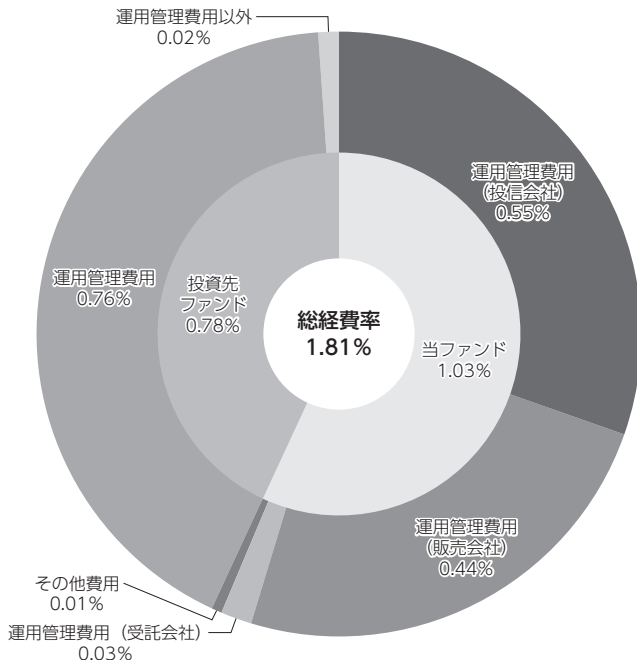
(注5) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注6) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.81%です。



(単位: %)

総経費率(①+②+③)	1.81
①当ファンドの費用の比率	1.03
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.76
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.02

(注1) 当ファンドの費用は1万円当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。

(注5) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドのうち、「運用管理費用以外」には、外国籍ファンドの費用の一部が含まれていない場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2017年11月10日～2022年11月10日)



- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 当ファンドの設定日は2022年2月18日です。

	2022年2月18日 設定日	2022年11月10日 決算日
基準価額 (円)	10,000	9,332
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	△ 6.7
純資産総額 (百万円)	2,758	4,684

- (注1) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注2) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注3) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2022年11月10日の騰落率は設定当初との比較です。
- (注4) 当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を特定しておりません。

投資環境

(2022年2月18日～2022年11月10日)

国内株式市場

国内株式市場は上昇しました。設定から2022年3月にかけては、ロシアとウクライナの停戦交渉期待や米国金融政策の不透明感払拭などを背景に上昇しました。6月にかけては、中国・上海市のロックダウン（都市封鎖）解除などを受けて上昇する局面もありましたが、米国の大幅利上げや世界景気減速への懸念を背景に、軟調に推移しました。8月中旬にかけては参議院選挙で自民党が圧勝したことや、米国の利上げペース鈍化への期待などから反発しました。その後、米国の強い金融引き締め継続への警戒感や英国国債利回りの急騰などから下落する局面もありましたが、期末にかけては英国政府が財政政策の一部を撤回したことや米国の利上げペースの緩和期待などを背景に、持ち直しの動きとなりました。

海外株式市場

海外株式市場は下落しました。設定から2022年6月にかけては、米国の金融引き締め姿勢の強まりに対する懸念が広がったことや、欧州中央銀行（ECB）の利上げに向かった動きが意識されたことなどから、下落しました。8月中旬にかけては、米国の企業決算で市場予想を上回る好決算が相次いだことや、米国金融当局の金融引き締めに対する過度な懸念が後退したことなどを受けて、反発しました。10月中旬にかけては、米国金融当局の金融引き締めに対する姿勢や英国の財政悪化懸念などを背景に下落しましたが、期末にかけては米国の利上げペースが鈍化するとの観測が高まったことや、英国の政治と金融市場の混乱が収束に向かうとの期待が高まり、持ち直しの動きとなりました。なお、外国為替市場では日本と海外主要国との金利差拡大などから、円安米ドル高が進行しました。

国内債券市場

国内債券市場は下落（金利は上昇）しました。設定から2022年6月にかけては、欧米の金融当局が積極的な引き締め姿勢を示したことやインフレの加速に対する警戒感、海外債券市場での金利上昇などを受けて、下落しました。8月中旬にかけては、日銀が大規模な金融緩和政策の維持を決定したことや、米国の利上げペースの鈍化見通しを背景に海外債券市場で買い圧力が高まったことなどにより、反発したものの期末にかけては、主要国の中央銀行による金融政策の引き締め加速などを受けて、反落しました。

海外債券市場

海外債券市場は下落（金利は上昇）しました。設定から2022年6月にかけては、米国や英国の金融当局が利上げを実施したことや、米国の金融政策の引き締め加速に対する警戒感の高まりなどを背景に、下落しました。8月上旬にかけては、欧米の景気後退への懸念が強まったことや、米国の利上げペースが鈍化するとの観測が高まったことなどから、反発する場面もありましたが期末にかけては、欧米の金融当局が大幅な利上げを実施したことや、英国政府の経済対策発表による財政悪化懸念などを受けて、下落しました。なお、外国為替市場では日本と海外主要国との金利差拡大などから、円安米ドル高が進行しました。

グローバルリート市場

グローバルリート市場は下落しました。設定から2022年6月にかけては、欧米の金融引き締めや高インフレに対する警戒感などを背景に、軟調に推移しました。8月中旬にかけては、米国や欧州の長期金利の低下や海外株式市場の上昇などが追い風となり、反発しました。10月中旬にかけては、米国金融当局による利上げ継続観測の強まりから米国長期金利が上昇傾向を示したことや欧州域内のエネルギー供給への不安の高まり、英国の財政悪化懸念などから下落しましたが、期末にかけては米国での利上げペース鈍化観測や欧州域内の長期金利上昇の一服、英国の新政権に対する期待などを背景に、持ち直しの動きとなりました。なお、外国為替市場では日本と海外主要国との金利差拡大などから、円安米ドル高が進行しました。

当ファンドのポートフォリオ

(2022年2月18日～2022年11月10日)

○当ファンド

当期末における各投資対象ファンドの組入比率は以下の通りです。なお、各投資対象ファンドへの投資割合は、「株式会社 格付投資情報センター (R&I)」が算出した資産配分を用いて、当社が決定した基本のポートフォリオ（最適資産配分）を基本とします。

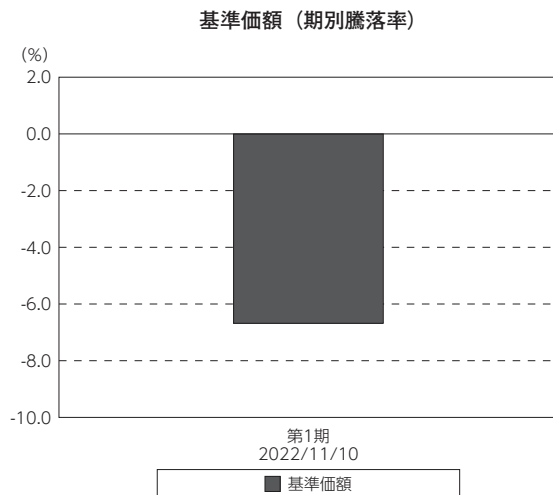
組入ファンド	投資資産	当期末 組入比率
日本株グロースファンド（適格機関投資家限定）	国内株式	4.4%
日本株好配当マザーファンド	国内株式	4.3%
日本中小型株ファンド（適格機関投資家限定）	国内株式	4.6%
MFS外国株グロース・ファンドF（適格機関投資家専用）	海外株式	4.4%
グローバル・フランチャイズ・ファンドM-2（適格機関投資家専用）	海外株式	4.5%
ノムラF0Fs用・グローバル・クオリティ・セレクト（適格機関投資家専用）	海外株式	4.7%
ステート・ストリート先進国債券インデックス・オープン（為替ヘッジあり）	海外債券 （為替ヘッジあり）	21.2%
PIMCO Bermuda Trust IV PIMCO Global Bond Strategy Fund - C (JPY, Hedged)	海外債券 （為替ヘッジあり）	31.0%
ステート・ストリート先進国債券インデックス・オープン	海外債券	5.4%
日本債券インデックス・ファンド<適格機関投資家限定>	国内債券	5.1%
グローバル・リアルエステート・ファンド（適格機関投資家向け）	グローバルリート	5.2%
シュローダー・マルチアセット・ターゲット・ファンド（少人数私募）	マルチアセット	4.9%

当ファンドのベンチマークとの差異

(2022年2月18日～2022年11月10日)

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を特定しておりません。

右記グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

分配金

(2022年2月18日～2022年11月10日)

基準価額水準、市況動向等を考慮して、収益分配は見送りとさせていただきます。

なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税込み)

項 目	第1期
	2022年2月18日～ 2022年11月10日
当期分配金	-
(対基準価額比率)	-%
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	0

(注1) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

今後も最適資産配分に応じて、運用スタイルや投資対象地域など、特徴が異なる複数のファンドを組み合わせることで、投資信託財産の長期的な成長ならびに安定した運用を目指してまいります。

お知らせ

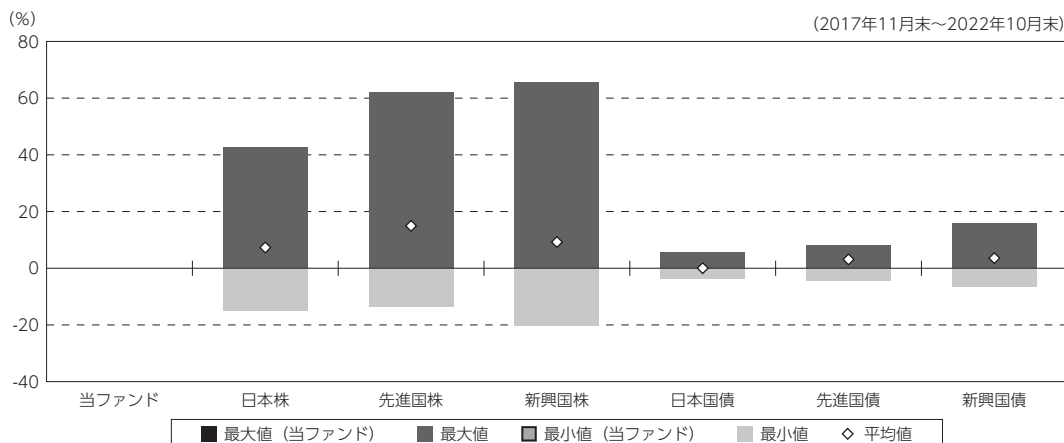
該当事項はございません。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	2022年2月18日から無期限です。
運用方針	投資信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	主として、世界各国（日本含む先進国および新興国）の株式、債券、不動産投信等の様々な資産を実質的な投資対象とする投資対象ファンドに分散投資します。
運用方法	特徴の異なる複数のファンドを組み入れることで分散効果を高め、信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等のうちから、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配を行う方針です。ただし、分配対象金額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。 収益分配に充てなかった留保益については、元本部分と同一の運用を行います。

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	-	42.8	62.2	65.6	5.5	8.3	16.0
最小値	-	△ 15.1	△ 13.6	△ 20.4	△ 3.8	△ 4.6	△ 6.6
平均値	-	7.3	14.9	9.2	0.0	3.1	3.6

(注1) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 2017年11月から2022年10月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、当ファンドにつきましても、運用期間が1年未満であるため掲載していません。

(注3) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

《各資産クラスの指数》

- 日本株：Morningstar 日本株式指数
- 先進国株：Morningstar 先進国株式指数 (除く日本)
- 新興国株：Morningstar 新興国株式指数
- 日本国債：Morningstar 日本国債指数
- 先進国債：Morningstar グローバル国債指数 (除く日本)
- 新興国債：Morningstar 新興国ソブリン債指数

※詳細は、後述の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。各指数は、すべて利子・配当込みのグロス・リターン指数です。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2022年11月10日現在)

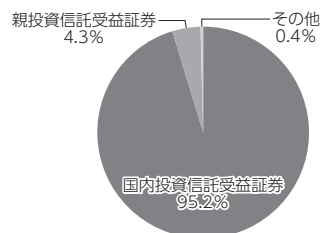
○組入上位ファンド

銘柄名	第1期末
	%
PIMCO Bermuda Trust IV PIMCO Global Bond Strategy Fund - C (JPY, Hedged)	31.0
ステート・ストリート先進国債券インデックス・オープン(為替ヘッジあり)	21.2
ステート・ストリート先進国債券インデックス・オープン	5.4
その他	41.9
組入銘柄数	12銘柄

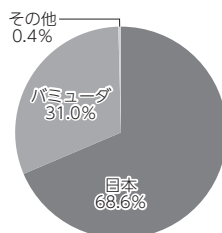
(注1) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注2) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

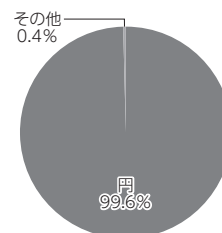
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注1) 比率は純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。

(注2) 国別配分につきましては発行国(地域)もしくは投資国(地域)を表示しております。

(注3) 国内投資信託受益証券および国内投資証券には外国籍(邦貨建)の証券を含めております。

(注4) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

純資産等

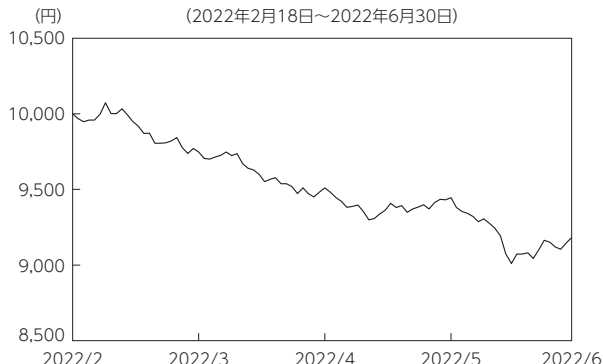
項目	第1期末
	2022年11月10日
純資産総額	4,684,777,882円
受益権総口数	5,019,915,130口
1万円当たり基準価額	9,332円

(注) 期中における追加設定元本額は2,380,679,703円、同解約元本額は119,032,715円です。

組入上位ファンドの概要

PIMCO Bermuda Trust IV PIMCO Global Bond Strategy Fund – C (JPY, Hedged)

【基準価額の推移】



(注) グラフの基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものです。

【1万口当たりの費用明細】

(2022年2月18日～2022年6月30日)

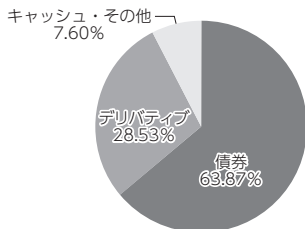
当該情報が取得できないため記載しておりません。

【組入上位10銘柄】

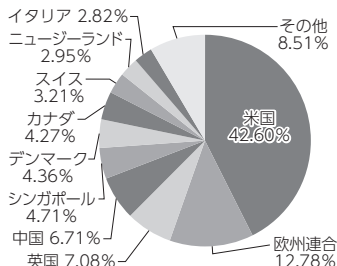
	銘柄名	セクター	通貨	比率 %
1	FNMA TBA 3.0% AUG 30YR	モーゲージ証券・資産担保証券等	米国ドル	4.82
2	U S TREASURY NOTE	国債	米国ドル	4.68
3	FNMA TBA 3.5% AUG 30YR	モーゲージ証券・資産担保証券等	米国ドル	4.64
4	U S TREASURY NOTE	国債	米国ドル	4.11
5	FNMA TBA 4.0% AUG 30YR	モーゲージ証券・資産担保証券等	米国ドル	4.00
6	U S TREASURY BOND	国債	米国ドル	2.84
7	UK TSY 1 1/4% 2027	国債	英国ポンド	1.80
8	NYKREDIT REALKREDIT AS SEC*PARTIAL CALL*	社債	デンマーククローネ	1.67
9	AUSTRALIAN GOVERNMENT	国債	オーストラリアドル	1.32
10	UK GILT 4.25 12/07/2040 BD	国債	英国ポンド	1.19
組入銘柄数			382銘柄	

(注) 比率は、調整後資産総額(現金同等資産は除く)に占める割合です。

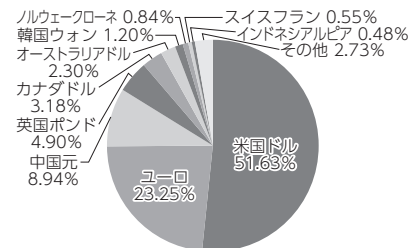
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注1) 組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは2022年6月30日現在のものです。

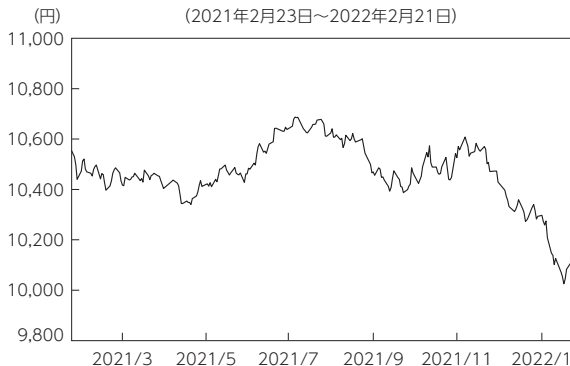
(注2) 国別配分につきましては発行国(地域)もしくは投資国(地域)を表示しております。

(注3) 資産別・国別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

※組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは、当該ファンドが投資対象とするマザーファンドの内容を記載しています。

ステート・ストリート先進国債券インデックス・オープン（為替ヘッジあり）

【基準価額の推移】



(注) グラフの基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものです。

【1万口当たりの費用明細】

(2021年2月23日～2022年2月21日)

項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) 信託報酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	23 (18) (1) (3)	0.219 (0.176) (0.011) (0.033)
(b) その他費用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	5 (3) (1) (0)	0.045 (0.033) (0.011) (0.001)
合 計	28	0.264

期中の平均基準価額は、10,467円です。

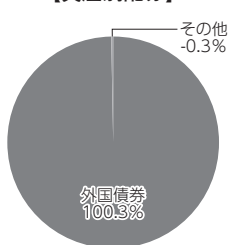
(注) 上記項目の概要等詳細につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

【組入上位10銘柄】

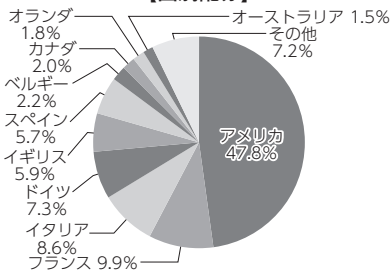
銘柄名	投資国名	通貨	比率
1 US TREASURY N/B 1.5% 2023/3/31	アメリカ	USD	0.9
2 US TREASURY N/B 2.375% 2024/8/15	アメリカ	USD	0.9
3 US TREASURY N/B 2.625% 2023/2/28	アメリカ	USD	0.8
4 US TREASURY N/B 2.125% 2024/2/29	アメリカ	USD	0.7
5 US TREASURY N/B 1.625% 2023/5/31	アメリカ	USD	0.6
6 US TREASURY N/B 2.5% 2024/5/15	アメリカ	USD	0.6
7 US TREASURY N/B 2.75% 2024/2/15	アメリカ	USD	0.6
8 US TREASURY N/B 2% 2023/2/15	アメリカ	USD	0.6
9 US TREASURY N/B 2.25% 2025/11/15	アメリカ	USD	0.6
10 US TREASURY N/B 0.875% 2030/11/15	アメリカ	USD	0.6
組入銘柄数		527銘柄	

(注) 比率は、債券時価総額に対する評価額の割合です。

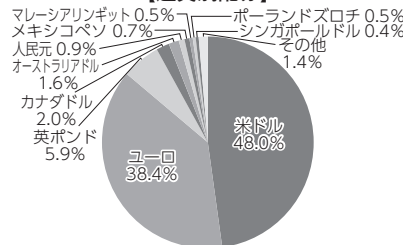
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注1) 組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは2022年2月21日現在のものです。

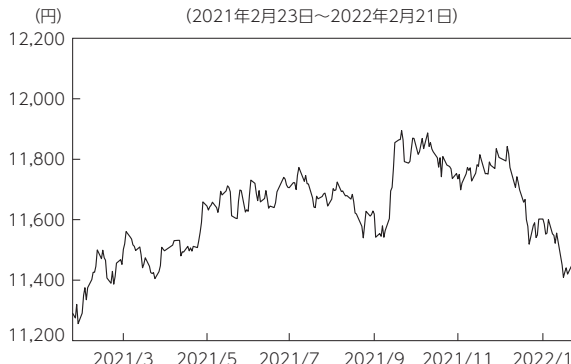
(注2) 資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。

(注3) 未収・未払等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

※組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは、当該ファンドが投資対象とするマザーファンドの内容を記載しています。

ステート・ストリート先進国債券インデックス・オープン

【基準価額の推移】



(注) グラフの基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものです。

【1万口当たりの費用明細】

(2021年2月23日～2022年2月21日)

項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) 信託報酬	22	0.186
(投信会社)	(17)	(0.143)
(販売会社)	(1)	(0.011)
(受託会社)	(4)	(0.033)
(b) その他費用	5	0.044
(保管費用)	(4)	(0.032)
(監査費用)	(1)	(0.011)
(その他)	(0)	(0.001)
合計	27	0.230

期中の平均基準価額は、11,630円です。

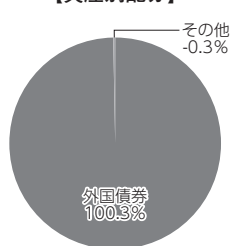
(注) 上記項目の概要等詳細につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。

【組入上位10銘柄】

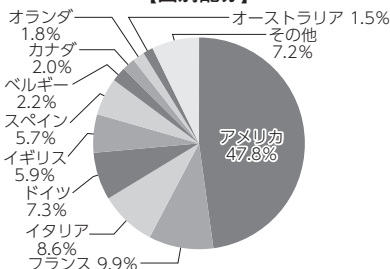
銘柄名	投資国名	通貨	比率
1 US TREASURY N/B 1.5% 2023/3/31	アメリカ	USD	0.9
2 US TREASURY N/B 2.375% 2024/8/15	アメリカ	USD	0.9
3 US TREASURY N/B 2.625% 2023/2/28	アメリカ	USD	0.8
4 US TREASURY N/B 2.125% 2024/2/29	アメリカ	USD	0.7
5 US TREASURY N/B 1.625% 2023/5/31	アメリカ	USD	0.6
6 US TREASURY N/B 2.5% 2024/5/15	アメリカ	USD	0.6
7 US TREASURY N/B 2.75% 2024/2/15	アメリカ	USD	0.6
8 US TREASURY N/B 2% 2023/2/15	アメリカ	USD	0.6
9 US TREASURY N/B 2.25% 2025/11/15	アメリカ	USD	0.6
10 US TREASURY N/B 0.875% 2030/11/15	アメリカ	USD	0.6
組入銘柄数		527銘柄	

(注) 比率は、債券時価総額に対する評価額の割合です。

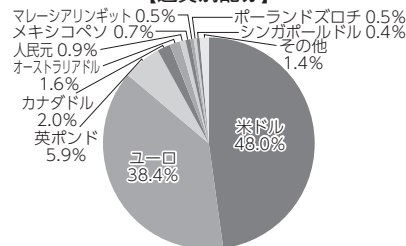
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注1) 組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは2022年2月21日現在のものです。

(注2) 資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。

(注3) 未収・未払等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

※組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは、当該ファンドが投資対象とするマザーファンドの内容を記載しています。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

- **日本株**
Morningstar 日本株式指数は、Morningstar,Incが発表している配当込み株価指数で、日本に上場する株式で構成されています。
- **先進国株**
Morningstar 先進国株式指数（除く日本）は、Morningstar,Incが発表している配当込み株価指数で、日本を除く世界の先進国に上場する株式で構成されています。
- **新興国株**
Morningstar 新興国株式指数は、Morningstar,Incが発表している配当込み株価指数で、世界の新興国に上場する株式で構成されています。
- **日本国債**
Morningstar 日本国債指数は、Morningstar,Incが発表している債券指数で、日本の国債で構成されています。
- **先進国債**
Morningstar グローバル国債指数（除く日本）は、Morningstar,Incが発表している債券指数で、日本を除く主要先進国の政府や政府系機関により発行された債券で構成されています。
- **新興国債**
Morningstar 新興国ソブリン債指数は、Morningstar,Incが発表している債券指数で、新興国の政府や政府系機関により発行された米ドル建て債券で構成されています。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。各指数は、すべて利子・配当込みのグロス・リターン指数です。

<重要事項>

当ファンドは、Morningstar,Inc.、またはイボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社を含むMorningstar,Inc.の関連会社（これらの法人全てを総称して「Morningstarグループ」と言います）が組成、推薦、販売または宣伝するものではありません。Morningstarグループは、投資信託への一般的な投資の当否、特に当ファンドに投資することの当否、または当ファンドが投資対象とする市場の一般的な騰落率と連動するMorningstarのインデックス（以下「Morningstarインデックス」といいます）の能力について、当ファンドの受益者または公衆に対し、明示または黙示を問わず、いかなる表明保証も行いません。本ファンドとの関連においては、ちばぎんアセットマネジメント株式会社（以下、「委託会社」といいます）とMorningstarグループとの唯一の関係は、Morningstarのサービスマークおよびサービス名並びに特定のMorningstarインデックスの使用の許諾であり、Morningstarインデックスは、Morningstarグループが委託会社または当ファンドとは無関係に判断、構成、算定しています。Morningstarグループは、Morningstarインデックスの判断、構成または算定を行うにあたり、委託会社または当ファンドの受益者のニーズを考慮する義務を負いません。Morningstarグループは、当ファンドの基準価額および設定金額あるいは当ファンドの設定あるいは販売の時期の決定、または当ファンドの解約時の基準価額算出式の決定あるいは計算について責任を負わず、また関与していません。Morningstarグループは、当ファンドの運営管理、マーケティングまたは売買取引に関連していかなる義務も責任も負いません。

Morningstarグループは、Morningstarインデックスまたはそれに含まれるデータの正確性および／または完全性を保証せず、また、Morningstarグループは、その誤謬、脱漏、中断についていかなる責任も負いません。Morningstarグループは、委託会社、当ファンドの受益者もしくはユーザー、またはその他の人もしくは法人が、Morningstarインデックスまたはそれに含まれるデータを使用して得る結果について、明示または黙示を問わず、いかなる保証も行いません。Morningstarグループは、Morningstarインデックスまたはそれに含まれるデータについて明示または黙示の保証を行わず、また商品性あるいは特定目的または使用への適合性に関する一切の保証を明確に否認します。上記のいずれも制限することなく、いかなる場合であれ、Morningstarグループは、特別損害、懲罰的損害、間接損害または結果損害（逸失利益を含む）について、例えこれらの損害の可能性を告知されていたとしても責任を負いません。